

NY マーケットレポート (2018年10月17日)

2018年10月17日 (水)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	22841.12	+291.88	0.33%	USD/JPY	112.64	112.65	112.02
ハンセン指数	休 場			EUR/JPY	129.51	130.16	129.18
上海総合	2561.61	+15.28	-22.54%	GBP/JPY	147.71	148.26	147.07
韓国総合	2167.51	+22.39	-12.16%	AUD/JPY	80.06	80.34	79.67
豪ASX200	5939.10	+69.21	-2.08%	NZD/JPY	73.74	74.12	73.60
インドSENSEX	34779.58	-382.90	2.12%	EUR/USD	1.1498	1.1581	1.1496

*香港市場は重陽節のため休場

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7054.60	-4.80	-8.24%	NY GOLD	1227.40	-3.60	-6.2%
仏CAC40	5144.95	-28.10	-3.15%	NY 原油	69.75	-2.17	15.7%
独DAX	11715.03	-61.52	-9.31%	CBOTコーン	374.25	-1.00	6.7%
スペインIBX35	8997.20	-77.50	-10.42%	CRB指数	198.90	-0.824	2.6%
イタリアFTSE MIB	19454.99	-262.84	-10.97%	トル指数先物	95.650	+0.602	3.8%
南ア全株指数	52391.02	-850.33	-11.95%	VIX指数	17.40	-0.22	57.6%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	25706.68	-91.74	3.99%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	6425	6450
S&P500	2809.21	-0.71	5.07%	CME Bitcoin(先物・期近)	6415	6435
NASDAQ	7642.70	-2.79	10.71%	Ripple (BSTP)	0.465	0.467
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	206.46	207.17
トロント総合	15529.90	-49.84	-4.19%	Bitcoin Cash	457.70	464.32
ボルサ指数	47887.95	-303.61	-2.97%			
ボベスパ指数	85763.95	+46.39	12.25%			

*USD 6:00時点

x一部暫定値

10/18 経済指標スケジュール	
08:50	【日本】9月貿易収支
08:50	【日本】10月対内外証券投資
09:30	【オーストラリア】9月失業率
09:30	【オーストラリア】9月雇用者数
09:30	【オーストラリア】9月労働参加率
09:30	【オーストラリア】3Q NAB企業信頼感指数
15:00	【ドイツ】9月卸売物価指数
15:00	【スイス】9月貿易収支
16:30	【スウェーデン】9月失業率
17:30	【英国】9月小売売上高
18:30	【南アフリカ】8月鉱物生産量
18:30	【南アフリカ】8月金生産量
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】10月フィラデルフィア連銀景況指数
23:00	【米国】9月景気先行指数
23:30	【米国】EIA天然ガス貯蔵量

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.115%	-0.114%
5年債	-0.054%	-0.059%
10年債	0.148%	0.148%
30年債	0.913%	0.917%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.461%	0.491%
英国10年債	1.575%	1.609%
フランス10年債	0.820%	0.840%
米国債利回り		
2年債	2.888%	2.866%
3年債	2.982%	2.952%
5年債	3.058%	3.024%
7年債	3.149%	3.111%
10年債	3.205%	3.163%
30年債	3.372%	3.334%

10/18 主要会議・講演・その他予定
・黒田日銀総裁 挨拶
・アジア欧州会合 (~19日)
・EU首脳会議
・米30年TIPS債入札

NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、序盤に発表された米住宅関連の経済指標が冴えない結果となったことや、米長期金利の低下などもあり、ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。その後は、米長期金利が上昇に転じたことや、FOMC 議事録で現在の漸進的な利上げペースの維持で意見が一致したことから、米国の金利上昇観測が強まり、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、米株式市場では、米企業決算がまちまちの結果となったことや、米国の金利上昇懸念を背景に、米主要株価は小幅安となった。

主要な米経済指標結果

9 月住宅着工件数 120.1 万件（予想 121.0 万件・前回 128.2 万件⇒126.8 万件）

9 月住宅着工件数（前月比） -5.3%（予想 -5.6%・前回 9.2%⇒7.1%）

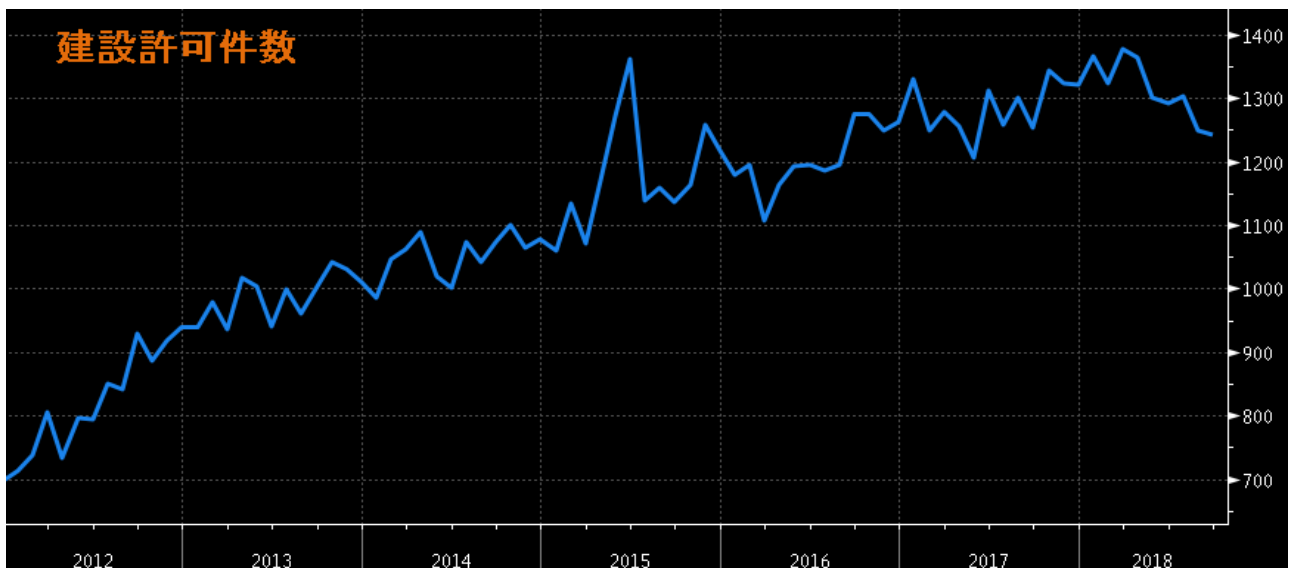
9 月建設許可件数 124.1 万件（予想 127.5 万件・前回 122.9 万件⇒124.9 万件）

9 月建設許可件数（前月比） - 0.6%（予想 -0.8%・前回 -5.7%⇒-4.1%）

9 月の米住宅着工件数は、市場予想を下回る結果となり、前月比で減少した。9 月半ばに米本土に上陸したフロレンスがノースカロライナ、サウスカロライナ両州で洪水被害をもたらしたことなどを受け、両州が含まれる南部が大きく減少したことが影響した。一戸建て住宅が-0.9%、集合住宅が-15.2%となった。一方、着工件数の先行指標となる住宅着工許可件数は、2 カ月連続の低下となった。一戸建て住宅が+2.9%と 1 年ぶりの大幅な伸びとなったが、集合住宅は - 7.6%となり、6 カ月連続のマイナスとなったことが影響した。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

FOMC 議事録

- ・ 漸進的な姿勢、速過ぎもしくは遅過ぎるリスクを均衡
- ・ 長期予測上回るまで利上げ継続必要と幾人かが判断
- ・ 当局者らは長期的な中立水準を 3%程度と推定している
- ・ 9月の会合ではFF金利の誘導目標レンジを0.25ポイント引き上げ2-2.25%とすることを全参加者が支持
- ・ 参加者は総じて、FF金利誘導目標レンジのさらなる漸進的な引き上げが、経済活動の持続的拡大、力強い労働市場環境、およびインフレ率が中期的に2%付近で推移することと合致する可能性が高いと予想した

米財務省為替報告

- ・ 主要貿易相手国で為替操作国の認定なし
- ・ 中国を為替操作国と認定せず
- ・ 中国と日本、韓国、ドイツ、スイス、インドが監視リスト
- ・ 今年の為替相場の動きはバランスの取れた世界成長促進せず
- ・ 中国の為替の透明性欠如を特に懸念
- ・ 最近のドル高・元安が不均衡を拡大する可能性
- ・ 人民元安を懸念しており、監視するだろう
- ・ 日本の為替介入は例外的なケースとすべきだ
- ・ ドイツの対米貿易黒字に重大な懸念
- ・ インドは為替監視リストからの除外により近づく

米主要株価は小幅安で終了

米株式市場は、米 IT 大手の四半期決算が冴えない結果となったことから、企業業績への悪影響が懸念されたことを受けて、主要株価は序盤軟調な動きとなった。しかし、好決算を発表した動画配信大手が買われたことで、プラス圏まで反発する場面もあったが、引けにかけて米長期金利が上昇したこともあり、上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 319 ドル安まで下落した。その後、プラス圏まで上昇したものの、上値の重い動きが続き、小幅反落となった。また、ハイテク株中心のナスダックや S&P500 も小幅安で終了した。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	-2.15%	1	GS	2.97%
2	素材	-1.15%	2	J&J	2.12%
3	資本財	-0.82%	3	マクドナルド	1.65%
4	消費者サービス	-0.51%	4	ファイザー	1.46%
	金融	1.46%		IBM	-7.63%

出所：データを基に SBILM が作成

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。